




2021年8月6日

各 位

上 場 会 社 名  藤倉化成株式会社
 代 表 者 取締役社長 加藤 大輔
 (コード番号 4620 東証第1部)
 問合せ先責任者 取締役 管理本部長
 栗原 進
 TEL (03) 3436-1101

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想 (百万円未満四捨五入)
(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,700	1,100	1,200	800	25.13
今回発表予想 (B)	25,700	1,400	1,500	1,000	31.42
増減額 (B-A)	—	300	300	200	
増減率 (%)	—	27.3%	25.0%	25.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	21,294	△366	△141	△308	△9.68

2. 2022年3月期通期連結業績予想 (百万円未満四捨五入)
(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	52,500	2,300	2,500	1,600	50.27
今回発表予想 (B)	52,500	2,800	3,000	1,900	59.69
増減額 (B-A)	—	500	500	300	
増減率 (%)	—	21.7%	20.0%	18.8%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	49,498	1,620	1,898	1,220	38.34

3. 修正の理由

原材料価格の上昇や新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、売上構成の変化、グループ全体での継続的なコスト削減施策及び活動費用の抑制等により、営業利益以下の各段階利益において前回の予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり連結業績予想を修正いたします。

売上高については北米、欧州を中心に自動車向け製品の販売が堅調に推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症の再拡大による市場への影響等を考慮して、前回の予想を修正していません。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後新型コロナウイルス感染症の拡大等様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上